ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄNo. JS20000044A
発 行 日 ： ２０２４－８－７

潤滑油用粘度指数向上剤および流動点降下剤

アクルーブ シリーズ
サンルーブ シリーズ

弊社は、１９６３年に粘度指数向上剤「アクルーブ」を開発して以来、たゆまぬ研究を続け数々の潤滑油添加剤を世に送り出してきました。

自動車や油圧機械などを広い温度領域で安定して使用するには、粘度指数向上剤や流動点降下剤は欠かせない存在です。
アクルーブならびにサンルーブは、メタクリレート系ポリマーと鉱油を主成分とする潤滑油用粘度指数向上剤または流動点降下剤で、鉱油に適宜配合することによって、優れた粘度特性を有した潤滑油（エンジン油、ＡＴＦ、ＣＶＴＦ、ギヤ油、作動油など）が調製できます。

以下に、アクルーブならびにサンルーブを粘度指数向上剤と流動点降下剤に分けてご紹介いたします。

三洋化成 Sanyo Chemical

１．粘度指数向上剤（VII:Viscosity Index Improver）

基油に配合することによって温度変化に伴う粘度変化の小さい潤滑油が調製できます。

用　途					商品名	性　状	
ＡＴＦ	ＣＶＴＦ	ギヤ油	作動油	エンジン油		外観 40℃	100℃動粘度 mm^2/s
○	○	○	○		アクルーブ　Ｖ－１００１	淡黄色～黄色液状	３６０
○	○	○	○		アクルーブ　Ｃ８１３	黄褐色液状	５９０
○	○	○	○		アクルーブ　８１２	黄褐色液状	５１０
○	○	○	○		アクルーブ　８０６Ｔ	淡黄褐色液状	２６０
○		○	○		アクルーブ　Ｃ７２８	黄色～黄褐色液状	８５０
○		○	○		アクルーブ　８４５	黄褐色液状	６４０
○		○	○		アクルーブ　Ｈ８３６	黄褐色液状	７２０
			○	○	アクルーブ　５１７	淡黄褐色液状	５３０
			○	○	アクルーブ　５０４	黄褐色液状	８３０
			○	○	アクルーブ　７４０	淡黄褐色液状	１，４００
			○	○	アクルーブ　７０２	黄褐色液状	１，０００
			○	○	サンルーブ　１７０３	黄褐色液状	１，７００
○		○	○		アクルーブ　９７０	淡黄色液状	３５０
			○	○	アクルーブ　９６４	黄褐色液状	１，２００

*1 基油／粘度指数向上剤=90／10 の配合油について評価した。
基油の性状は、100℃動粘度：4.31mm^2/s、40℃動粘度：20.3mm^2/s、粘度指数：121
粘度指数が高いほど、温度による粘度変化が少ないことを意味します。

*2 JASO M347-95（超音波法） SSI=（せん断前動粘度－せん断後動粘度）／（せん断前動粘度－基油動粘度）×100
SSI が小さいほど、せん断安定性が良好であることを意味します。

２．流動点降下剤（PPD:Pour Point Depressant）

基油に配合することによって氷点下でも流動性の良好な潤滑油が調製できます。

用　途					商品名	性　状	
ＡＴＦ	ＣＶＴＦ	ギヤ油	作動油	エンジン油		外観 40℃	100℃動粘度 mm^2/s
○	○	○	○	○	アクルーブ　Ｐ－２３２０	淡黄色～黄褐色液状	２４０
○	○	○	○	○	アクルーブ　１３２	淡黄褐色液状	３８０
○	○	○	○	○	アクルーブ　１４６	黄褐色液状	３００
○	○	○	○	○	アクルーブ　１６０	黄褐色液状	５５０

三洋化成 Sanyo Chemical

性　能 ＊1				特　長
100℃動粘度 mm²/s	40℃動粘度 mm²/s	粘度指数	SSI＊2 （100℃） %	
５．３５	２３．８	１７０	１．５	せん断安定性
６．０１	２７．５	１７４	３．４	
７．１９	３４．０	１８３	９．４	
６．７９	３１．８	１８０	１１．８	
７．０２	３０．９	２００	１４．３	
７．３３	３２．８	１９９	１８．２	
８．４９	３７．０	２１８	２８．７	
８．５９	３５．６	２３２	４８．１	増粘性
８．９１	３４．９	２５１	５９．５	
９．７９	３７．３	２６４	６３．０	
１０．６	３７．６	２８７	７９．８	
１３．３	５８．８	２３５	７６．７	
７．２４	３１．８	２０３	２４．０	分散型。せん断安定性
１１．９	４６．６	２６１	７５．２	分散型。増粘性

特　長
高温で析出するワックス含有基油に適す
低温～高温で析出するワックス含有基油（グループⅢ）に適す
分散型。中温で析出するワックス含有基油に適す

三洋化成 Sanyo Chemical

お　願　い

本パンフレットに記載の商品を取り扱うにあたっては、商品個々および副資材（化学品）の「安全データシート」（ＳＤＳ）を事前に必ずお読みください。
なお、商品個々の「安全データシート」（ＳＤＳ）は、弊社営業所で用意しています。

ここに記載された情報は、弊社の最善の知見に基づくものですが、いかなる明示または黙示の保証をするものではありません。

①すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取り扱いには細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行ってください。

②この情報は、細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場結果を保証するものではありません。個々の使用に対する適切な使用条件や商品の適用は、使用者の責任においてご判断ください。

③この情報は、いかなる特許の推薦やその使用を保証するものではありません。

三洋化成工業株式会社

URL https://www.sanyo-chemical.co.jp/

本社・研究所	〒605-0995	京都市東山区一橋野本町11-1	TEL (075) 541-4311	FAX (075) 551-2557
東 京 支 社	〒105-0003	東京都港区西新橋1-1-1 日比谷フォートタワー24階	TEL (03) 3500-3411	FAX (03) 3500-3412
名古屋営業所	〒450-0003	名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館16階	TEL (052) 581-8511	FAX (052) 586-1243
中 国 営 業 所	〒732-0824	広島市南区的場町1-2-21 広島第一生命ＯＳビル7階	TEL (082) 264-6743	FAX (082) 264-6898
西日本営業所	〒810-0001	福岡市中央区天神1-13-2 興銀ビル9階	TEL (092) 714-3436	FAX (092) 714-3059

B072405

三洋化成 Sanyo Chemical